学校番号	３１７

平成 31 年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	音楽Ⅲ　改訂版　（教育出版）						
副教材等	自主教材プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌を歌うこと・楽器を演奏すること・音楽を創作すること・音楽を鑑賞することを、年間を通して学習します。
・学習の到達度は、実技テストに加え、授業で配布するワークシートの提出で評価します。
・題材を通して、音楽を作りだす要素の知覚と理解を深めた上での歌唱・器楽演奏、また、様々な分野の音楽鑑賞を通して、個性豊かな感性を引き出し、表現の能力を伸ばすことを重視します。
・この授業では、クラスメイトと共に「皆でハーモニーを生み出す喜び」「様々な楽器に触れ、その楽器の持つ音色を肌で感じ、皆で合奏する楽しさ」を実感し、電子機器を通しての「音楽」とはまた違った「生の音楽」の良さに、改めて気付いてもらいたいです。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現への創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、楽曲の背景と関わらせて理解し、自分の表現したい音楽のイメージを膨らませながら、思いや意図をもって演奏する。	楽曲に応じて、発声方法や器楽の音色・奏法の特徴を理解し、創造的に表現する。	様々な音楽を聴き、その音楽の持つ良さや美しさを味わう。また、作品の文化的・歴史的背景などを踏まえて、自分の感じた事やイメージを文章に表すことで、創造的な能力を伸ばす。
評価方法	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ハーモニーを感じ表現の幅をひろげよう	【歌唱】 ふるさと 桜の栞 海の声 青春の輝き 時の旅人	○	○	○		a:歌詞や背景を感受し、歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを知覚し、表現を工夫している。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 演奏聴取
	豊かな音色とハーモニーを求めて	【器楽】 ディズニーメドレー (リコーダー4重奏)	○	○	○		a:リコーダーの音色や奏法に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:音色やリズム・強弱など、音楽を形づくっている要素を知覚し、また、アンサンブルでのそれぞれのパートの役割を理解した上で、曲想を生かした表現を工夫している。 c:リコーダーの音色や奏法の特徴を生かした技能を身につけ、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 演奏聴取 ワークシート
	カラダだって立派な楽器！ Let，sリズム！	【ボディーパーカッション】 Exciting　Beat	○	○	○		a:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組もうとしている。 b:リズムの特徴、体から生まれる様々な音色を知覚し、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 演奏聴取 ワークシート

	オペラに親しもう ～声の魅力を探ろう～	【鑑賞】 オペラ「トゥーランドット」より 「誰も寝てはならぬ」 （プッチーニ）	○			○	a：総合芸術オペラの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d：声の音色と表現上の効果との関わりを知覚・感受し、オペラに対する理解を深め、音楽の良さや美しさを創造的に味わって聴いている。	ワークシート
2学期	映画音楽・ミュージカル・アニメ音楽の世界	【歌唱】 Hail Holy Queen Beauty and the Beast Happy Xmas 残酷な天使のテーゼ Amazing Grace	○	○	○		a：歌詞や背景を感受し、歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを知覚し、表現を工夫している。 c：表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 演奏聴取
	初めての人も経験者も ピアノ連弾に挑戦！	【器楽】 10人のピアニストのための連弾曲 「うさぎ小屋のピアニスト」 （十人十手の連弾）	○	○	○		a：ピアノの音色や奏法に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b：音色やリズム・強弱など、音楽を形づくっている要素を知覚し、また、アンサンブルでのそれぞれのパートの役割を理解した上で、曲想を生かした表現を工夫している。 c：ピアノの音色や奏法の特徴を生かした技能を身につけ、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 演奏聴取 ワークシート

	編曲にも挑戦！器楽合奏を創作しよう！	【器楽合奏】 みんなが主役！ オンリーワンコンサート	○	○	○		a:自分たちの表現を人に伝えられるよう、作品を演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:音色やリズム・強弱など、音楽を形づくっている要素を知覚し、自分たちの表現を人に伝えられるよう演奏するために、より効果的な表現を目指し、創造的に表現を工夫している。 c:表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 演奏聴取 ワークシート
3学期	高校生活の思い出を振り返って	【歌唱】 想い出がいっぱい 卒業写真 歩いていこう 旅立ちの日に	○	○	○		a:歌詞や背景を感受し、歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを知覚し、表現を工夫している。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 演奏聴取
	現代音楽の世界	【鑑賞】 John Cage 「ソナタとインターリュード」 西村　朗 「六人の打楽器奏者のためのケチャ」 黛　敏郎 「涅槃交響曲」	○			○	a:時代の変化における音楽の特徴に興味・関心を持ち、積極的に感じ取っている。 d:聴き取ったことと感じたことを結びつけて、楽曲の特徴を文章で表している。	ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。